



平成28年 建築研究本部 北方建築総合研究所

研究成果報告会



道総研建築研究本部北方建築総合研究所が取り組んでいる建築・まちづくりの研究について、平成27年度終了15課題の研究成果を報告します。多くの皆様にご来場いただけますよう、ご案内申し上げます。なお、本年度の研究成果報告会は今回の旭川市のみでの開催予定となっております。

とき 平成28年6月10日(金) 10:00~17:40

ところ 旭川市大雪クリスタルホール 大会議室(1階)
(旭川市神楽3条7丁目)

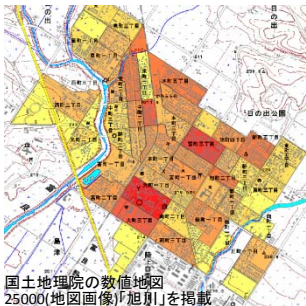


お問合せ・申込み先

建築研究本部 企画調整部企画課
TEL0166-66-4218 FAX0166-66-4215
E-mail: nrb@hro.or.jp

参加費無料 定員150名
申込締切 5月27日(金)
裏面の参加申込書によりお申し込みください。

本報告会は、公益社団法人日本建築士会連合会の”CPD制度認定講習会”です。



国土地理院の数値地図25000(地図画像)「旭川」を掲載



JR旭川駅から会場までのアクセス

徒歩 駅南口西側出入口からクリスタル橋を通過して10分程度
タクシー 540円程度

平成29年度採用研究職員を募集しています。

試験区分: 建築・都市工学 3名
受付期限: 平成28年6月14日(火)
詳しくはホームページをご覧ください。



主催 地方独立行政法人北海道立総合研究機構 建築研究本部 北方建築総合研究所

平成28年 建築研究本部 北方建築総合研究所 研究成果報告会 プログラム

10:00～ 開会あいさつ 建築研究本部長 兼 北方建築総合研究所長 鈴木 大隆

10:10～ 環境研究部の研究展開 環境研究部長 古屋 剛

セッション(1)
省エネルギー技術
(10:15～11:15)

- 自律分散制御機能を備えた省エネ・長寿命住宅に関する研究 北谷 幸恵
- 低コスト地中採熱システム及び温泉排湯等の熱回収システムの開発 月館 司
- 北海道に適した住宅用エネルギーマネジメントシステムの構築に関する研究 月館 司

セッション(2)
雪対策
(11:15～12:15)

- 超高層建築物の着雪対策に関する基礎的検討とケーススタディ 堤 拓哉
- 建物外皮の熱放射特性および日射の反射指向特性の制御による融雪法の提案 堤 拓哉
- 建物の屋根積雪性状の予測・評価手法構築に向けた屋根積雪多層熱収支モデルの高度化 阿部 佑平

12:15～13:15 昼休み ※ロビーにて研究者紹介パネルを展示します。

セッション(3)
良質な建築ストック
形成と維持・再生
(13:15～14:35)

- 木造住宅の構造性能評価のための勾配屋根の面内せん断耐力に関する研究 植松 武是
- 木材腐朽の定量的な予測のための数値解析モデルに関する研究 遠藤 卓
- 建築材料の耐久性に関する調査 谷口 円
- 大樹町における地場産木材を用いた公営住宅建設への設計支援 糸毛 治

14:35～ 構造判定部の取り組み 構造計算適合性判定センター 構造判定部長 倉増 英樹

14:45～ 休憩

15:00～ 地域研究部の研究展開 地域研究部長 松村 博文

セッション(4)
安全なまちづくりと
地域マネジメント
(15:05～16:45)

- 北海道沿岸都市の津波防災都市づくりへ向けた基礎的研究 石井 旭
- 空き家等の木造老朽建物の自然災害危険度の見える化による地域の減災対策 堤 拓哉
- 「ひと・もの」のフローと「生活の質」からみた地域生活価値の要因解明 牛島 健
- 集落における高齢者の住み続けのための冬期集住に関する基礎的研究 馬場 麻衣
- 道内農村集落における将来人口分布・インフラ供用状況の予測方法に関する研究 福井 淳一

16:45～ 戦略研究中間報告
 ・ 地域・産業特性に応じたエネルギーの分散型利用モデルの構築 月館 司
 ・ 農村集落における生活環境の創出と産業振興に向けた対策手法の構築 松村 博文

17:15～ 平成28年熊本地震調査活動報告

17:35～ 閉会あいさつ 北方建築総合研究所副所長 田中 淳一

参加申込書

FAX : 0166-66-4215

メール : nrb@hro.or.jp

申込締切 5月27日(金)

会社名・所属						
ご住所						
代表者連絡先	電話	メール				
参加者氏名	代表者		2人目		3人目	
	4人目		5人目		6人目	

参加ご希望の方は、必要事項をご記入の上、FAXいただくか、同じ内容をメールでお知らせください。
 申込み状況により締切日以降も参加を受け付けますのでお問い合わせください。